

1/29 3:39

# 再び民意実現求める

## 沖縄「建白書」10年 県民集会開く

沖縄県名護市辺野古の新基地建設断念など、保守・革新の立場を超える沖縄県民の総意を日本政府に突きつけた「建白書」の提出から10年を迎えた28日、「辺野古新基地造らせないオール沖縄会議」は、国会請願提出者代表の県内全41市町村長らが署名。2013年1月28日と安倍晋三首相（当時）へ提出し、沖縄経済界も巻き込む運動となりました。

建白書は、前年の2月20日を超えてオール沖縄を再結集し、国内外に訴える時に来配備撤回県民大会の実行委員会共に代表する県内全41市町村長らが署名。2013年1月28日と安倍晋三首相（当時）へ提出し、沖縄経済界も巻き込む運動となりました。

この日の集会で、故翁長雄志前県知事とともに当時、共同代表を務めた仲村信正・元連合沖縄会長は、岸田政権による大軍拡で県内各地にミサイル基地建設が強行され、沖縄が捨て石にされた沖縄戦の歴史が繰り返されようとしているといふことを強調。「黙っているわけがない。いま一度、保証を

→関連①面

願で民意実現を求める県民

集会を開きました。



建白書提出された10年を改めて突き付けようと、頑張る沖縄県をやる県民集会参加者=28日、沖縄県庁前

建設断念を求める国会請願

を

た。

際通りをテモ行進しまし